

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問 1

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

SNC社のプレゼン資料の9ページに、NTT西日本と東日本とでは事前工事に差があり、NTT西日本では、接続事業者が直接電話／メールで施工会社と日程調整を行なうローカルルールが存在すると記載されています。NTT東日本・西日本間で、何故ルールが異なるのでしょうか。また、両者（接続事業者及び施工会社）のこのやりとりをNTT西日本は把握しているのでしょうか。

(辻座長)

回答 1

- ・事前工事の日程調整を接続事業者様が直接電話／メールで施工会社と行う点については、迅速柔軟な対応とするためにNTT東西において共通的に運用しているものであり、東西で差分はございません。なお、接続事業者様と施工会社の間で行われる事前工事の日程調整に係る具体的なやり取りまではNTT東西として確認は行っておりませんが、施工会社から事前工事の日程が決定した旨の連絡を受けることで本調整が完了したことを把握しております。
- ・なお、この事前工事の完了前に開通工事日をシステム上で取得できるか否かという点については、事業者様よりご指摘いただいた通り、NTT東西の間で運用の差分があります。開通工事日を取得いただきそれまでに事前工事を完了させる（万が一未完了だった場合には開通工事日の再調整をさせていただく）NTT東日本の運用に対して、NTT西日本は確実に取得された工事日で開通工事ができるように事前工事の日程調整が完了した後に開通工事日を取得いただく運用としていますが、更なる事業者様利便の向上に向けて必要な改善については継続して事業者様と協議し、検討する考えです。

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問 2

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

光ケーブルの未利用芯線率が大きいとサービス提供遅延が小さくなると思いますが、どの程度影響するのか、可能な範囲で結構ですから教えて頂けますか。

(酒井構成員)

回答 2

- 加入光ファイバの提供にあたって必要になるアクセス工事は、芯線の不足に起因するケーブル敷設工事と、その他のスプリッタの設置や引込線の敷設等のケーブル敷設を伴わない工事に大別されますが、ご指摘の通り、前者の工事については光ケーブルの芯線数を余裕をもって確保することにより回避することが可能と考えます。
- なお、これまで中長期の需要動向を見据えて光ケーブルの構築を行ってきたことにより、現時点、加入光ファイバの提供にあたり芯線の不足に起因して提供時期の遅延が生じるケースは一部に留まっていますが、ケーブル敷設工事はその他のアクセス工事に比べてより長期の期間を要するため、芯線数の確保が提供時期に与える影響は大きいものと考えます。

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問3

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

申し込み段階で、ユーザー側でもおおよそのサービス提供時期が多少なりとも把握できるような情報提供の仕方を検討することは可能でしょうか。可能でないとすれば、その理由は何でしょうか。

(佐藤構成員)

回答3

- 提供時期の予見性を高めるご要望があることは当社も認識しており、例えば、申し込み段階における逼迫状況の提供などについて前向きに検討を進めていく考えです。
- なお、ご指摘をいただいたサービス提供時期については複合的な要素により変動するものであり、個々のユーザによって具体的な提供時期は異なることから、一律にサービス提供時期を定めることかえってお客様や事業者様の混乱を招く懸念があると考えますので、個別のお申込みにおいて見込み時期等の情報を事業者様が必要とされるタイミングで提供ができるように改善していくこと等を検討する中で、予見性の確保に向けて取り組んでいく考えです。

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問 4

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

接続事業者等が、顧客に対する遅延理由の説明において貴社側の遅れであることを説明できない、あるいはその名前を出せないということがありますが、貴社側の要因で遅延が生じているという事実を接続事業者等がユーザーに説明することについて、何か問題があると考えていますか。

(佐藤構成員)

回答 4

- お客様に対しサービス提供を行っているのは接続事業者様であり、そのサービス提供に係るお客様対応であること、また、サービス提供時期は当社の光ファイバの提供時期のみならず、接続事業者様による準備やお客様調整の結果等の複合的な要素により定まるものであることから、特段の事象がある場合を除き、サービス提供時期に関するお客様対応は接続事業者様において実施いただくものと考えます。
- また、その対応において、接続事業者様がお客様対応に当社名を出された結果として、当社にそのお客様から問い合わせをいただいたとしても、当社のお客様対応窓口では当該お客様のお申込み情報等は持ち合わせていないため十分な対応は難しく、かえってお客様を混乱させる懸念があると考えております。
- 上記のような懸念はあるものの、既にご要望をいただいている事業者様には、お客様対応時に当社名の提示を希望される具体的なケース（当社名を出すことでお客様にご納得いただけ、混乱が生じないと考えられる事例）をもとにお客様対応の進め方を相談させていただいております。

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問 5

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

標準対応期間を過ぎた場合、接続事業者等側からの問合せには対応するものの、貴社側から能動的に、遅延の理由・今後の見通しについて説明することはないようですが、貴社から能動的に対応することは可能ですか（例えば、標準対応期間を過ぎた場合、2週間以内に貴社から情報提供を行うようにするなど）。可能でない場合は、その理由を説明ください。

（佐藤構成員）

回答 5

・現在も、標準対応期間を超過する場合には、原則、当社から接続事業者様へ見込み時期等をお伝えをしているところですが、接続事業者様にとって更に利便性が高い手続きとなるように、事業者様の要望も確認させていただきながら、事業者様が必要とされる情報を必要となるタイミングで提供ができるように、改善を進めていく考えです。

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問 6

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

西日本では、施工会社との事前工事の日程調整を貴社ではなく接続事業者等が行っているということですが、NTT西日本においても、NTT東日本と同様の対応はできないのでしょうか。できないのであれば、その理由を説明してください。

(佐藤構成員)

回答 6

- ・事前工事の日程調整を接続事業者様が直接電話／メールで施工会社と行う点については、迅速柔軟な対応とするためにNTT東西において共通的に運用しているものであり、東西で差分はございません。
- ・なお、この事前工事の完了前に開通工事日をシステム上で取得できるか否かという点については、事業者様よりご指摘いただいた通り、NTT東西の間で運用の差分があります。開通工事日を取得いただきそれまでに事前工事を完了させる（万が一未完了だった場合には開通工事日の再調整をさせていただく）NTT東日本の運用に対して、NTT西日本は確実に取得された工事日で開通工事ができるように事前工事の日程調整が完了した後に開通工事日を取得いただく運用としているところですが、更なる事業者様利便の向上に向けて必要な改善については継続して事業者様と協議し、検討する考えです。

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問7

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

接続事業者等との協力を通じて、遅延の改善を図ることはできますか。例えば、需要予測の精度を高めるため、各社からの情報提供の仕組みを改善することなど。

(佐藤構成員)

回答7

- 当社としては、人手を介したやりとりで発生している申込情報不備による手戻り削減に向けて、申込情報登録のシステム対応（住所+緯度経度情報を登録）を2022年度内に予定しており、当初予定より一部機能を前倒して提供するというシステム化の加速など、更なる効率的な運用を実現していく考えです。
- 加えて、需要予測を接続事業者様から引き続きご提示いただくことのほか、接続事業者様のNW整備（局内DFやコロケーション、基地局回線整備に係る加入DF等のご利用）といった計画的な対応が可能なものについては、申込み平準化や工事前キャンセル抑制に向けて事業者様と取組みを連携して進める等、引き続き接続事業者様にもご協力をいただきながら、長期化要因の解消に向けた取組みを進めていく考えです。

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問 8

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

貴社からは、遅延の主な理由が需要増であるとの説明がなされています。需要の増加と遅延の関係、そして対応策の実行と効果を確認するため、状況を一覧できるような形でデータを整理し示してください。

(佐藤構成員)

回答 8

- ・ 2020年度のデータにつきましては佐藤構成員からご提示いただいたフォーマットを基に別紙で回答させていただきます。なお、2021年度のデータにつきましては、現在準備中ですので、お時間を頂戴したいと考えております。
- ・ 需要の増加と標準対応期間遵守率の関係は地域によって差がある状況ですが、これは、申込み数の増加以外の要素として、加入DFについては、設置場所住所情報不足等の内容不備、設備検討・構築に時間を要するアクセス工事の増加、稼働支援可否等がエリアによって異なることが考えられます。また、局内DFについては、接続事業者側の要望による作業の保留、コロナ禍の影響等による部材調達の遅延、コロケーションや加入DF等の他設備の準備でリードタイムが長期化していることの影響だと考えております。
- ・ 工事日は接続事業者様に取得いただくものであり、提供可能時期回答から工事完了までの日数については、接続事業者様の準備期間やお客様との日程調整の結果も踏まえるため、当社設備部門以外での対応によっても変動するものです。

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

東日本 (関東)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	127%	123%	112%	130%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	168%	150%	122%	149%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	99%	99%	99%	99%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SA非即決	需要	申込数	97%	94%	93%	115%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	95%	89%	77%	90%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	86%	86%	86%	86%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	95%	94%	95%	94%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	92%	93%	92%	92%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	96%	96%	95%	95%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SS	需要	申込数	92%	123%	150%	115%
		MNO4社申込数	82%	128%	155%	111%
		アクセス工事数	94%	139%	183%	127%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	77%	73%	63%	60%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	88%	86%	77%	76%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	83%	83%	75%	72%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	87%	88%	80%	79%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
局内DF	需要	局内DF申込数	78%	121%	158%	137%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	72%	75%	70%	77%
		「6週間以内」対応率	68%	72%	62%	73%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	84%	96%	106%	102%
	供給	設備提供平均日数				

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

東日本 (甲信越)

凡例 : 2019年度第4四半期比
 (2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	106%	95%	81%	84%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	97%	75%	75%	79%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	99%	100%	99%	99%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SA非即決	需要	申込数	63%	80%	79%	79%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	73%	104%	118%	119%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	97%	98%	98%	98%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	99%	99%	99%	99%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	98%	99%	98%	99%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	99%	99%	99%	100%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SS	需要	申込数	115%	216%	334%	268%
		MNO4社申込数	112%	248%	379%	322%
		アクセス工事数	112%	285%	444%	364%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	88%	53%	51%	41%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	94%	68%	69%	69%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	74%	58%	61%	54%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	88%	67%	76%	61%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
局内DF	需要	局内DF申込数	66%	147%	448%	322%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	66%	79%	60%	73%
		「6週間以内」対応率	62%	76%	50%	69%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	64%	114%	134%	147%
	供給	設備提供平均日数				

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

東日本 (東北)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	101%	92%	82%	83%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	95%	77%	70%	72%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SA非即決	需要	申込数	118%	108%	110%	119%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	121%	96%	97%	99%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	89%	94%	94%	93%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	97%	99%	97%	98%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	93%	96%	97%	97%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	96%	98%	98%	98%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SS	需要	申込数	72%	109%	174%	115%
		MNO4社申込数	76%	106%	179%	119%
		アクセス工事数	75%	143%	188%	116%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	78%	72%	49%	53%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	89%	89%	74%	71%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	78%	78%	40%	48%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	82%	84%	49%	55%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
局内DF	需要	局内DF申込数	78%	155%	373%	291%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	43%	57%	64%	75%
		「6週間以内」対応率	34%	49%	53%	67%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	130%	252%	250%	241%
	供給	設備提供平均日数				

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

東日本 (北海道)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	127%	172%	172%	183%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	297%	565%	524%	634%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	99%	99%	99%	97%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	99%	99%	99%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SA非即決	需要	申込数	69%	45%	47%	63%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	61%	29%	36%	42%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	75%	92%	93%	87%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	84%	97%	98%	97%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	91%	93%	95%	90%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	93%	95%	97%	94%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SS	需要	申込数	93%	141%	221%	100%
		MNO4社申込数	89%	150%	241%	106%
		アクセス工事数	88%	170%	252%	99%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	82%	83%	83%	76%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	88%	92%	92%	91%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	82%	89%	83%	83%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	89%	93%	87%	88%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
局内DF	需要	局内DF申込数	119%	173%	599%	293%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	63%	65%	72%	78%
		「6週間以内」対応率	55%	60%	65%	74%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	135%	106%	174%	133%
	供給	設備提供平均日数				

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

西日本 (関西)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	68%	92%	93%	123%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	47%	79%	73%	89%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	93%	89%	87%	90%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	98%	96%	94%	97%
加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数						
SA非即決	需要	申込数	147%	99%	93%	104%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	166%	95%	72%	71%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	81%	85%	85%	87%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	92%	93%	93%	94%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	81%	89%	92%	89%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	94%	96%	96%	93%
加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数						
SS	需要	申込数	132%	148%	208%	127%
		MNO4社申込数	152%	168%	263%	148%
		アクセス工事数	118%	159%	223%	107%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	79%	81%	83%	84%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	82%	85%	86%	89%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	87%	85%	82%	81%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	90%	88%	85%	85%
加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数						
局内DF	需要	局内DF申込数	199%	208%	324%	229%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	98%	92%	91%	83%
		「6週間以内」対応率	98%	91%	90%	79%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	135%	144%	162%	204%
	供給	設備提供平均日数				

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

西日本(東海)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	111%	115%	109%	159%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	89%	79%	63%	89%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	97%	99%	98%	98%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SA非即決	需要	申込数	97%	86%	80%	80%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	98%	71%	51%	36%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	60%	74%	80%	83%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	87%	86%	88%	91%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	83%	89%	92%	86%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	94%	93%	95%	89%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SS	需要	申込数	111%	166%	191%	143%
		MNO4社申込数	114%	182%	201%	144%
		アクセス工事数	107%	187%	204%	119%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	76%	74%	76%	84%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	83%	80%	81%	91%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	82%	79%	78%	75%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	86%	84%	82%	81%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
局内DF	需要	局内DF申込数	89%	182%	243%	210%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	82%	73%	59%	21%
		「6週間以内」対応率	71%	66%	48%	15%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	138%	164%	203%	205%
	供給	設備提供平均日数				

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

西日本 (北陸)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	92%	98%	85%	86%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	79%	85%	47%	48%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数						
SA非即決	需要	申込数	102%	103%	94%	113%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	84%	93%	102%	80%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	99%	99%	99%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	99%	98%	96%	85%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	99%	97%	85%
加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数						
SS	需要	申込数	70%	101%	141%	99%
		MNO4社申込数	71%	101%	144%	100%
		アクセス工事数	70%	112%	148%	46%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	93%	97%	96%	94%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	97%	99%	98%	97%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	84%	74%	64%	60%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	89%	87%	81%	77%
加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数						
局内DF	需要	局内DF申込数	100%	114%	299%	139%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	97%	100%	100%	94%
		「6週間以内」対応率	96%	100%	100%	94%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	80%	204%	284%	208%
	供給	設備提供平均日数				

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

西日本 (中国)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	89%	100%	99%	93%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	50%	74%	77%	77%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	95%	94%	94%	94%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	99%	99%	99%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SA非即決	需要	申込数	105%	95%	92%	104%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	109%	94%	97%	106%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	97%	96%	95%	97%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	99%	98%	99%	99%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	98%	97%	97%	95%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	99%	98%	99%	96%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SS	需要	申込数	144%	176%	242%	157%
		MNO4社申込数	151%	171%	255%	162%
		アクセス工事数	138%	252%	263%	119%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	64%	86%	6%	25%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	95%	92%	40%	56%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	48%	51%	3%	13%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	82%	74%	21%	26%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
局内DF	需要	局内DF申込数	140%	209%	331%	243%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	78%	86%	94%	70%
		「6週間以内」対応率	78%	85%	93%	70%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	140%	304%	249%	196%
	供給	設備提供平均日数				

回答8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

西日本 (四国)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	90%	95%	81%	86%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	80%	98%	84%	87%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SA非即決	需要	申込数	98%	92%	116%	163%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	114%	89%	146%	148%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	98%	96%	96%	91%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	99%	96%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	99%	97%	96%	80%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	99%	99%	97%	83%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SS	需要	申込数	129%	184%	248%	199%
		MNO4社申込数	129%	188%	249%	202%
		アクセス工事数	112%	245%	308%	192%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	97%	93%	94%	95%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	99%	95%	98%	98%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	61%	61%	54%	58%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	83%	86%	85%	68%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
局内DF	需要	局内DF申込数	134%	90%	281%	214%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	64%	73%	99%	91%
		「6週間以内」対応率	63%	72%	99%	91%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	116%	206%	291%	241%
	供給	設備提供平均日数				

回答 8 (別紙)

第57回 構成員追加質問及びその回答

西日本(九州)

凡例 : 2019年度第4四半期比
(2019年度の第4四半期の数値を100とする)
 : 遵守率等の実数

回線種別	需要/供給	項目	2020年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q
SA即決	需要	申込数	84%	94%	97%	111%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	58%	88%	85%	83%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	99%	99%	99%	99%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	100%	100%	100%	100%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SA非即決	需要	申込数	103%	82%	79%	108%
		MNO4社申込数	-	-	-	-
		アクセス工事数	110%	63%	54%	30%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	77%	44%	51%	51%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	92%	65%	70%	73%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	90%	54%	62%	48%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	95%	65%	72%	54%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
SS	需要	申込数	126%	142%	176%	149%
		MNO4社申込数	122%	132%	182%	152%
		アクセス工事数	108%	131%	151%	97%
	供給	提供可能時期回答の標準対応期間遵守率(3週間以内)	39%	28%	30%	23%
		提供可能時期回答の「6週間以内」対応率	65%	58%	56%	59%
		提供可能時期の標準対応期間遵守率(1か月以内)	68%	45%	47%	26%
		提供可能時期の「6週間以内」対応率	76%	62%	63%	45%
		加入DFの提供可能時期回答後から実際の工事実施日までの日数				
局内DF	需要	局内DF申込数	138%	175%	321%	219%
	供給	標準対応期間内遵守率(1ヶ月半以内)	56%	72%	70%	46%
		「6週間以内」対応率	53%	64%	66%	45%
コロケーション	需要	コロケーション申込数	126%	215%	227%	210%
	供給	設備提供平均日数				

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問 9

◆加入光ファイバ等の提供遅延関係

貴社資料のp. 9 に示されたこれまでの取組のうち、特に重要と思われる「稼働逼迫エリアへの対応」「需要見込みに基づく計画的な設備構築」「受付システムの提供・機能拡充」について、具体的に何を計画しどこまで実施できているか、（P D C A形式で）時系列で示してください。また、今後のさらなる改善計画があれば、できるだけ時間軸を持って示してください。

（佐藤構成員）

回答 9

- ・「稼働逼迫エリアへの対応」については、繁忙期等の需要予測をして体制を整えているところに、元々計画していた受付・工事稼働では対応が困難となった場合の緊急対応として実施するものであり、発生都度個々に対応しております。
- ・「需要見込みに基づく計画的な設備構築」については、当社設備の在庫状況と自社他社需要（サービス提供エリア拡大等）をもとに効率的な設備構築を計画的に実施するものです。需要は市場動向に左右されるため、必ずしも全てが計画的に設備構築できるわけではありませんが、日々在庫状況を管理し芯線枯渇が予測された段階で設備構築を実施しております。
- ・「受付システムの提供・機能拡充」については、接続事業者様とシステム開発に関する意見交換の場等を毎年度2回定期的に設けることで、当社として円滑な開通につながると考える業務改善の検討内容の説明や事業者様のご要望内容の確認、それらを踏まえたシステム改善・機能拡充の検討を継続的に実施しており、これまで、接続事業者様の要望を受けて2005年度に即決スキーム、2016年度に工事稼働詳細可視化を導入する等の改善を実施しております。直近の検討例では、人手を介したやりとりで発生している申込情報不備による手戻り削減に向けた申込情報登録のシステム対応（住所+緯度経度情報を登録）を2022年度内に実施し、スムーズな申込み・受付処理等を実現する予定です。

第57回 構成員追加質問及びその回答

質問 10

◆接続料と利用者料金との関係の検証（固定通信分野） 関係

ISDNにはメタルケーブルのISDN以外に、IP網を使ってISDNインタフェースを提供するサービス（いわゆるメタルIP電話）もあると伺っていますが、このサービスを利用するユーザーはどの程度存在するのでしょうか（また、今後どの程度増加又は減少する見込みなのでしょうか）。

さらに、メタルIP電話には、ISDNのユーザーインタフェースをネットワークのIPインタフェースに変換する機能が必要になると思いますが、この機能も含めたメタルIP電話の基本料部分のコストは、従来のISDNのコストと比べて大きいのでしょうか。

（酒井構成員）

回答 10

- ・当社のISDNサービス（INSネット）の契約者数は約160万契約（2021年度末、東西計）となっており、当社固定電話（加入電話・INSネット）全体に占める割合は約10%、携帯電話を含む電話サービス全体に占める割合は約0.6%に留まっています。また、前年度末に比べて契約者数は約16万契約減少しています（▲9.2%）。
- ・今後の契約者数の動向について正確な予測を行うことは難しいですが、経年で同程度の減少が続いており、これまで同様に光サービスや他社のモバイルを利用するサービスへの移行が継続することが見込まれることから、契約者数の減少傾向が大きく変わることはないものと考えます。
- ・IP網移行後のメタルIP電話においても、引き続き従来のアナログインタフェースやISDNインタフェースを用いた音声サービスの提供は継続いたしますが、これらのインタフェースを用いた通信をIP網で提供するために必要な変換機能はメタル収容装置とIP網の間に設置する変換装置において提供します。
- ・なお、当該の変換装置のコストについては、「IP網への移行の段階を踏まえた接続制度の在り方 ～ IP網への移行完了を見据えた接続制度の整備に向けて～ 最終答申」（令和3年9月）において、接続料原価の対象と整理されており、基本料部分のコストには含まれないことから、IP網への移行によって加入電話・INSネットの基本料部分のコストの範囲に差異が生じることはないと考えます。